

全国



第2277・8号

ぜんこくしぎかいじゅんぱう

市議会旬報

令和6年
(2024年) 10月5日毎月3回5の日に発行
発行 全国市議会議長会〒102-0093
東京都千代田区平河町2-4-2
代表 TEL 03 (3262) 5234
旬報 TEL 03 (3262) 5237
発行人 宮地 毅
https://www.si-gichokai.jp

議長会HP



(出典=首相官邸HP)

第102代
首相

「地方創生 強い決意を持って取り組む」

石破 茂氏 就任 新内閣発足

石破茂自由民主党総裁（9月27日選出）は10月1日召集の臨時国会で、第102代首相に指名され、皇居での首相親任式、閣僚認証式を経て新内閣を発足させた。

石破首相は就任直後の記者会見で、「地方を守る」ことを政権の基本方針の一つと位置付け、「地方創生に強い決意を持つ」と強く訴えた。さらに「新

て取り組む」と表明。

「地方こそが成長の主役である」として、「役所だけでなく産業界、教育機関、金融、労働者、報道機関など様々な地方のステークホルダーで知恵を出し合い、地方がそれぞれの特徴に応じて発展していくことを政府として後押ししていく」と強く訴えた。さらに「新

しい地方経済・生活環境創生本部」を創設し、今後10年間で集中的に取り組む基本構想を作成し、これらの取組を「地方創生2.0」として強力に推進していくと表明した。

また、10月4日の所信表明演説では、地方創生交付金について当初予算ベースで倍増を目指す方針を明らかにし、地方創生の推進を強調した。

本会は、地方税財源の充実確保及び地方創生・地方分権の推進などの要望事項実現に向けて、坊恭寿会長（神戸市会議長）が国会対策委員会の委員を追加で指名し、令

お知らせ
旬報10月15日付第2
279号は、10月25日付
2279・80号合併号
として発行します。



受領する中島議長（小城市）

令和6年度
大臣
表 務 彰
総 務 彰

小城市

中島正之議長が受彰

令和6年度市町村長及び市町村議会議長総務大臣表彰式が10月4日、全国町村会館で行われた。本会からは、中島正之小城市議会議長が受彰者となり、表彰状・記念品を受領した。

表彰式では、原邦彰総務審議官からの式辞のほか、小島正泰本会副会長（熊谷市議会議長）ら来賓からの祝辞、祝電披露などがあった。

祝辞を述べる
小島副会長（熊谷市）

総務相・地方創生相就任会見

地方創生 2.0 起動
東京一極集中是正 地方創生加速へ

石破内閣では村上誠一郎氏が総務相に、伊東良孝氏（元釧路市議会議員、元北海道議会議員、元釧路市長）が地方創生担当相兼新しい地方経済・生活環境創生本部担当相に就任し、10月2日に記者会見を行った。

多様で強靱な国と地方作る

村上総務相

村上総務相は、地方創生について「日本経済成長の起爆剤として地方創生策を講じるとともに、

ヒト・モノ・カネの東京一極集中の弊害を是正し、多様で強靱な国と地方を作る」と表明。人口急減地域への支援強化や人口減少・少子高齢化等に対

地方創生関係の交付金

などにより地方における主体的な取組を強力に後押しするなど、日本経済成長の起爆剤としての地方創生策を講じていくことが重要と述べ、「東京一極集中は正は全国の市町村の悲願。地域活性化に繋がる政策を進めていきたい」と表明した。

9月30日に行われた自由民主党役員人事では、菅義偉元首相（元横浜市議員）が副総裁、森山裕前自民党総務会長（元鹿児島市議会議員）が幹事長にそれぞれ就任した。

「地方創生2.0」起動へ

伊東地方創生相

応じた地方自治のあり方についても総合的に検討を進めるとした。また、国・地方の共通デジタル基盤の構築、自治体DXによる行財政の効率化、持続可能な地域社会の実現及び地域活性化

に向けた5G、光ファイバ等デジタルインフラの整備についても推進していくとした。

自民党新役員

10/27 衆院総選挙

石破茂首相は10月1日の就任記者会見で、9日の臨時国会最終日で衆議院を解散し、総選挙を行うと表明した。

第50回衆議院議員総選挙の公示は10月15日、投票は27日。

石破内閣

(敬称略)

大臣	氏名	選挙区 (市区部のみ表記)
総理大臣	石破 茂	鳥取1区 (鳥取市、倉吉市)
総務大臣	村上誠一郎	愛媛2区 (松山市 (一部)、今治市、東温市)
法務大臣	牧原 秀樹	埼玉5区 (さいたま市西区、北区、大宮区、見沼区 (一部)、中央区)
外務大臣	岩屋 毅	大分3区 (別府市、中津市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市)
財務大臣	加藤 勝信	岡山5区 (倉敷市 (一部)、笠岡市、井原市、総社市、高梁市、新見市、真庭市 (一部)、浅口市)
文部科学大臣	あべ 俊子	岡山3区 (備前市、赤磐市、岡山市 (一部)、津山市、真庭市 (一部)、美作市)
厚生労働大臣	福岡 資麿	参院佐賀
農林水産大臣	小里 泰弘	鹿児島3区 (阿久根市、出水市、薩摩川内市、日置市、いちき串木野市、伊佐市、姶良市)
経済産業大臣	武藤 容治	岐阜3区 (岐阜市 (一部)、関市、美濃市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市)
国土交通大臣	斉藤 鉄夫	広島3区 (広島市安佐南区、安佐北区、安芸高田市)
環境大臣	浅尾慶一郎	参院神奈川
防衛大臣	中谷 元	高知1区 (高知市 (一部除く)、室戸市、安芸市、南国市、香南市、香美市)
官房長官	林 芳正	山口3区 (宇部市、山口市 (一部)、萩市、美祢市、山陽小野田市)
デジタル大臣	平 将明	東京4区 (大田区 (一部除く))
復興大臣	伊藤 忠彦	愛知8区 (半田市、常滑市、東海市、知多市)
国家公安委員長 防災担当	坂井 学	神奈川5区 (横浜市戸塚区、泉区、瀬谷区)
少子化担当 女性活躍担当	三原じゅん子	参院神奈川
経済再生 感染症危機担当	赤澤 亮正	鳥取2区 (米子市、境港市)
経済安保担当	城内 実	静岡7区 (浜松市中央区 (一部)、浜名区、天竜区 (一部除く)、湖西市)
地方創生担当	伊東良孝 (釧路市)	北海道7区 (釧路市、根室市)

自民党新執行部

(敬称略)

役職	氏名	選挙区 (市区部のみ表記)
副総裁	菅 義偉 (横浜市)	神奈川2区 (横浜市西区、南区、港南区)
幹事長	森山 裕 (鹿児島市)	鹿児島4区 (鹿屋市、西之表市、垂水市、曽於市、霧島市、志布志市)
総務会長	鈴木 俊一	岩手2区 (宮古市、大船渡市、久慈市、遠野市、陸前高田市、金石市、二戸市、八幡平市、滝沢市)
政調会長	小野寺五典	宮城6区 (気仙沼市、登米市、栗原市、大崎市 (一部))
選対委員長	小泉進次郎	神奈川11区 (横須賀市、三浦市)
国対委員長	坂本 哲志	熊本3区 (山鹿市、菊池市、阿蘇市、合志市)

※衆議院選挙区はいずれも令和4年の区割り変更前。

※表内の は、市議会議員出身者で () 内は出身市議会。

iJAMP「市議会最前線」/ 京都府京田辺市



市議会が進める独自の取組を毎月紹介する時事通信社 iJAMP「市議会最前線」。10月は京都府京田辺市が取り組む「身近で開かれた議会は「広報・広聴」から」を紹介しています。

本記事は、本会ウェブサイト「議会改革の取組」でご覧になれます。

[トップページ](#) > [議会改革の取組](#) > [iJAMP 市議会最前線](#)

病院協 正副会長・監事・相談役会議

経営基盤安定化や医師不足
解消などを求める要望書決定

喜多病院協会長
(金沢市)

全国自治体病院経営都市議会協議会(会長Ⅱ喜多浩一・金沢市議会議長)は10月3日、金沢市で正副会長・監事・相談役会議を開催し、「自治体病院に関する要望」を決定した。要望は、自治体病院が地域に必要とされる良質な医療を提供し、地域社会維持の重要インフラとしての役割を果たすためには、経営基盤の安定化とともに医師不足等の早期解消が不可欠であるとし、自治体病院の財政

措置や医師確保対策に加え、大規模な自然災害が頻発していることに対し、自然災害時等の医療確保

自治体病院に関する要望

- 1 財政措置等
- 2 医師確保対策等
- 3 医師等の働き方改革
- 4 新専門医制度
- 5 救急医療
- 6 地域医療構想
- 7 自然災害時等の医療確保
- 8 感染症への対応

※本会ホームページに全文掲載

など8項目を求めている(上掲)。

財政措置等については、小児医療、救急医療、精神科医療、へき地医療、高度医療、周産期医療等の政策医療や不採算医療について、病院事業に係る地方交付税措置を更に拡



村山市長
(金沢市)

充することなどを要望。医師確保対策等については、医師の地域偏在・診療科偏在等の解消などを要望している。喜多会長は、冒頭あいさつで自治体病院について「人口構造の変化や医師不足、地域・診療科偏在、物価高などの影響で厳しい状況が続いている」と述べた。続いて、開催市である金沢市の村山卓市長から歓迎のあいさつがあった。

基地協 要望案について協議



新田会長
(小松市)

正副会長・監事・相談役会

算編成に向けた基地対策関係施策の充実強化に関する要望案などについて協議した。

要望案は、基地・調整交付金385億4000万円(前年度比10億円増)及び基地周辺対策経費(契約ベース)148億9千万円(前年度比119億円増)の概算要求額の満額確保などを求めるも

ので、原案通り11月19日の第110回理事会に提案することを了承した。会議では、新田会長が冒頭あいさつで能登半島を襲った1月の地震と9月の豪雨の被災者へのお見舞いを述べた後、「基地対策関係予算の増額確保、施策の充実を実現するためには、一致団結し強力な要望活動を展開していく必要がある」と述べ、政府予算編成に向けた支援と協力を求めた。

新庁舎落成



本巣市役所新庁舎
(写真提供=本巣市)



議場
(写真提供=本巣市)

▽本巣市(岐阜県)
〒501-0491
本巣市早野255
☎058-323-8103
FAX 058-323-8104
傍聴席はユニバーサルデザインを取り入れ誰もが利用しやすい構造になっているほか、議場の床には市の花である淡墨桜をイメージした絨毯が敷かれている。

第8回

社会文教委員会

委員長 紹介

福山市



市章



ライトアップされた福山城(写真提供=福山市)

【市の概要】

▽人口 45万5621人
(令和6年8月31日)
▽面積 517.72km²
▽歴史・沿革 徳川家康の従兄弟である水野勝成が福山城を築き、城下町として整備が進められた。明治22年の市町村制により福山町となり、大正5年7月には市制施行。昭和の高度成長期に臨海工業地帯として発展し、平成10年4月、中核市に移行した。平成27年には全国のトップを切って連携

中核都市圏の取組を開始し、備後圏域の中核都市として7市2町の連携を推進している。

▽シンボル 令和4年に築城400年を迎えた福山城の天守北面の鉄板張りとは全国唯一のもの。また、伏見城から移築された伏見櫓と筋鉄御門が現存しており、現在、国宝化を目指している。福山城跡のある城山はもともと蝙蝠山と称されており、蝙蝠と山をかたどって市章とした。

【議会の概要】

▽議員定数 38人(現在男性32人、女性6人)
▽前回選挙 令和6年4月7日、立候補56人、投票率41.15%。
▽議会トピックス 改選後、継続して設置した地方創生調査特別委員会の調査項目に人口減少及び少子化対策に関する調査を追加し、(仮称)子ども未来館の整備に向けた

議長の話



今岡 芳徳 議長

調査を行っている。また、政務活動費管理システムのの実証実験など、議会のデジタル化の取組を進めている。

本市は、「100万本のばらのまち」として知られており、令和7年に「第20回世界バラ会議福山大大会」が開催されます。「世界バラ会議」は世界バラ会連合最大の大会で、御来訪の皆様満足していただき、市民の皆様にとっても郷土への愛着と誇りを感じられる大会にすべく準備を進めております。また、福山城ではライトアップや城主体験ができる「城泊」など、新たな魅力創出に取り組んでおります。皆様の御来訪を心よりお待ちしております。

議会人事

秋田県・山形県・島根県 暴風雨災害激甚指定
政府は、6月8日から7月30日までの間の豪雨による災害について激甚災害として指定し、当該災害に対し適用すべき措置を指定する政令を9月6日に閣議決定、同11日に公布・施行した。
同政令の施行により、事業等に関する特別の財

政援助②農地等の災害復旧事業等に係る補助の特別措置③農林水産業共同利用施設災害復旧事業費の補助の特例などの措置が適用される。
また同日付で、同災害により被害を受けた山形県最上郡鮭川村の中小企業者等に対し、中小企業信用保険の特例措置を講ずることとする政令等が公布・施行された。

- | | | |
|--|--|--|
| ▽議長
千曲 金井文彦(8・2)
劉谷 外山鉦一(8・7)
淡路 粉谷 宏(8・7)
▽常陸太田
松阪 大貫道夫(8・9)
高梁 石井聡美(8・21)
▽知立
山崎りょうじ(8・26)
松原 河本晋一(8・28)
掛川 松本 均(8・30)
▽七尾
山崎智之(9・2)
▽綾部
松本幸子(9・2)
▽光
森戸芳史(9・3)
▽四国中央
山川和孝(9・3)
▽小矢部
藤本雅明(9・4) | ▽柏
助川忠弘(9・6)
▽箕面
岡沢 聡(9・6)
▽高砂
迫川高行(9・11)
▽安芸
佐藤倫与(9・11)
▽大洲
村上松平(9・18)
▽常陸太田
高星勝幸(9・20)
▽長崎
岩永敏博(9・20)
▽小牧
小島倫明(9・25)
▽新見
古川英明(9・25)
▽館林
渋谷理津子(9・26)
▽香美
小松紀夫(9・26)
▽桜川
風野和規(9・27)
▽稲沢
吉川隆之(9・30)
▽草津
西村隆行(9・30)
▽副議長
宮崎誠克(6・28)
▽広島
北川原晃(8・2)
▽千曲
高橋知己(8・6)
▽厚木
長瀬雅宏(8・7)
▽淡路
長瀬雅宏(8・7) | ▽常陸太田
岡崎欣也(8・9)
▽松阪
沖 和哉(8・19)
▽知立
神谷定雄(8・26)
▽松原
依田眞美子(8・28)
▽綾部
本田文夫(9・2)
▽土佐清水
谷口佳保(9・2)
▽八戸
山名文世(9・3)
▽交野
藤田菜里(9・3)
▽宇陀
西岡宏泰(9・3)
▽光
萬谷竹彦(9・3)
▽小矢部
谷口 巧(9・4)
▽柏
佐藤 浩(9・6)
▽箕面
尾崎夏樹(9・6)
▽高砂
島津明香(9・11)
▽安芸
山下 裕(9・11)
▽薩摩川内
落口久光(9・17)
▽大洲
武田典久(9・18)
▽常陸太田
菊池勝美(9・20)
▽海津
浅井まゆみ(9・20)
▽長崎
山口まさよし(9・20)
▽小牧
石田知早人(9・25)
▽新見
岡崎裕生(9・25)
▽館林
川村幸人(9・26)
▽香美
山崎眞幹(9・26)
▽宗像
岡本陽子(9・26)
▽桜川
鈴木裕一(9・27)
▽稲沢
服部礼美香(9・30)
▽草津
服部利比郎(9・30)
▽事務局長
増渕孝明(4・1) |
|--|--|--|

新たな知と方法を生む地方創生セミナー

新しい地域づくりへの挑戦

農村振興のために

地方議会議員ができること

令和7年 1.17(金) 13:00～17:20

一般財団法人 地域活性化センター
Japan Center for Regional Development

結末の石垣田～津南町～（農村景観百選）

地方の過疎化・高齢化が進む中、農村の持つ価値や魅力により移住に注目が集まっています。
本セミナーにおける講演や意見交換を通じて、農村振興に必要な施策やノウハウ、具体的な事例、地域資源の有効な活かし方を学び、地方議会議員が果たすべき役割について考えませんか。

日程等

日程 令和7年1月17日(金) 13:00～17:20
場所 日本橋プラザビル3階 会議室 2, 3, 4
東京都中央区日本橋 2-3-4

講師

明治大学農学部 教授 小田切 徳美 氏



東京大学大学院単位取得退学、博士(農学)。専門は農村政策論、地域ガバナンス論。東京大学助教授等を経て、2006年より現職。過疎問題懇談会座長(総務省)、移住・二地域居住等促進専門委員会座長(国交省)、農村RMO推進研究会座長(農水省)等を兼任。

新潟県津南町 町長 桑原 悠 氏



新潟県津南町出身。2012年、東京大学公共政策大学院修了。大学院在学時、長野県北部地震を機に、津南町議会議員選挙に出馬し、初当選を果たす。副議長などを歴任した。町議会議員2期目の18年に町長選に出馬し、初当選。当時、全国最年少で町長に就任した。(現在2期目。)

申込方法等

対象 県・市町村議会議員及び議会事務局の方
農村振興に興味のある方など
募集人数 50名程度
参加費 15,000円
申込方法 地域活性化センターウェブサイトから
お申込みはこちら → [\[リンク\]](#)

お問合せ先

一般財団法人 地域活性化センター(セミナー統括課) <https://www.jcrd.jp/>

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザビル13階 TEL 03-5202-6134 Mail seminar@jcrd.jp

Special Seminar for councillor

市町村議会議員特別セミナー



当研修所では、市区町村議会の議員の皆様を対象に、自治体が直面している重要課題や時局の話題を取り上げる宿泊型特別セミナーを開催しています。多くの議員の皆様のご参加を、お待ち申し上げております。

日程等

日程 令和7年1月9日(木)・10日(金)
場所 市町村職員中央研修所(市町村アカデミー)
千葉市美浜区浜田 1-1 (JR幕張本郷駅・海浜幕張駅よりバス10分)

申込方法等

対象 市区町村議会議員
募集人数 120名(先着)
宿泊 市町村アカデミー ※外泊不可
参加費 10,000円 ※宿泊費及び食費含む
申込期限 令和6年11月6日(水) まで
申込方法 議会事務局を通してお申し込みください。
市町村アカデミーHP で電子申込
(ID,PASSは自治体送付済みの「令和6年度研修計画」参照)
※1団体9人まで
※申込期限後、決定通知送付

講演内容

1日目 1月 9日(木) 13:30～16:45
2日目 1月10日(金) 9:00～12:15
※1月9日は別途、情報・意見交換会(夕食)あり

1月9日



講演：やる気と仕掛けでまちが変わる！
溝畑 宏 氏 (大阪観光局理事長)

自治省、(株)大分フットボールクラブ代表取締役、観光庁長官、内閣官房参与、京都府参与など歴任。2015年より現職。



講演：いかに人間力・仕事力を磨き続けるか

原田隆史 氏 (株)原田教育研究所 代表取締役社長
大阪府公立中学校に勤務し教育現場を次々と立て直す。2008年に起業。多くの企業で人材育成研修を担当。オリンピック選手などのメンタルトレーニングにも携わる。

1月10日



講演：住民から期待される議会になるには

中村 健 氏 (早稲田大学マニフェスト研究所事務局長)
JR四国勤務後、27歳で徳島県川島町長。その後、同研究所研究員などを経て現職。その他、山陽小野田市議会アドバイザー、各市議会アドバイザーなど支援。



講演：超高齢社会における議会のデジタル化とは
岩崎尚子 氏 (早稲田大学電子政府・自治体研究所教授)
専門は高齢社会とICT、行政DX、電子政府・自治体、SDGsとDXなど。現在、デジタル庁「政策評価・行政事業レビュー」座長代理など歴任。

お問合せ先

市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) <https://www.jamp.gr.jp/>

〒261-0025 千葉市美浜区浜田1丁目1番地 TEL 043-276-3126 (玉井、古山)

共同編集 全国市議会議長会
全国町村議会議長会

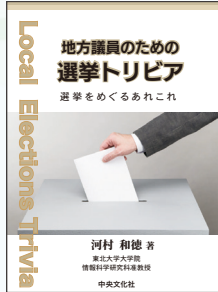
月刊 地方議会議人 発行の中央文化社がお勧めする

議会で役立つ「専門書籍」のご案内

月刊「地方議会議人」デジタルブックサンプル版はじまりました！

「月刊 地方議会議人」サンプル版ではデジタルブックで地方議会議員・議会事務局の方々に好評の特集、現地報告各2本、連載3本を「無料」で読むことができます！ [🔗 クリック](#)

新刊 民主主義の基本を支える選挙制度の基本的な知識を得るために…

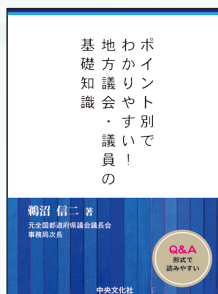
河村和徳 著
2970円(税込・送料別)地方議員のための
選挙トリビア
選挙をめぐるあれこれ

新刊 地方議会にとつて、地域住民の代表者を選ぶ選挙制度はとても重要なものです。

本書は、選挙をめぐる「投票方式」「なり手不足」「投票率」などのテーマ別に講義を展開するスタイルで構成され、18歳への選挙権年齢の引き下げなど、変わりつつある近年の選挙環境の動向もフォローしております。

日本の民主主義を支える選挙制度の基本的な知識を得るために、わかりやすく解説した書籍となります。

好評 難解な法令・条例・行政事例の理解と、議員活動・議会運営力アップには…

鵜沼信二 著
2750円(税込・送料別)ポイント別でわかりやすい！
地方議会・議員の基礎知識

地方議会には地方自治法や会議規則などさまざまなルールがあり、一読しただけで理解するのはとても困難です。

本書は毎回テーマを定め、Q&A形式で重要なポイントを解説しています。難解な法令・条例・行政事例の理解を助け、地方議員の皆様の議会活動をサポートし、議会運営の疑問に答える書籍となります。

統一地方選挙後に新たに議員となられた方々にとっては、なにもものにも替え難い道標となるでしょう。

議会広報紙を住民にわかりやすくつくるポイントを見つけるには…

芳野政明／吉村 潔 編著
2530円(税込・送料別)広報で差がつく議会力
市町村議会広報クリニック

議会の日々の活動を伝え、住民とのコミュニケーションを担うのが議会広報です。

本書は全国から寄せられた市町村議会広報30紙を厳選し、改善点などを論評したクリニックとともに紹介。

巻末には編著者による特別対談「読みたくなる議会広報紙のつくりかた」を収録。

議会広報の編集委員はもとより、住民と広報紙を通して広く政策共有・報告することが重視されている現在の議会の全ての議員にとってまさに必読の一冊です。

予算や各種施策・事業のあり方を議会で議論する際のポイントを見つけるには…

青山公会計公監査研究機構 編著
青山学院大学名誉教授 鈴木 豊 監修
2640円(税込・送料別)市町村議員のための
わかりやすい
新地方公会計

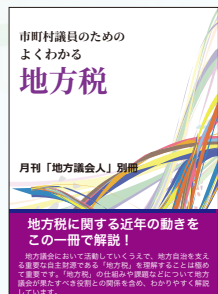
予算や各種施策・事業のあり方を議会で議論する際に、市町村議員が新地方公会計の制度を理解しておくことは重要となります。

本書は、新地方公会計の基本的知識、具体的事例をわかりやすく解説する書籍です。

議会ですぐに活用できる、全ての議員にとってまさに必読の一冊です。

巻末では議会・自治体での審議事例のポイント解説も収録！

地方分権を支える自主財源「地方税」を理解するために…

月刊「地方議会議人」別冊
1980円(税込・送料別)市町村議員のための
よくわかる地方税

地方議会において地方分権を支える重要な自主財源である「地方税」を理解することは極めて重要です。

ただ、地方税を理解しようとしても法律や条例などを読んだだけではわかりにくいですし、住民の税負担を決定する大切な税条例も、地方議会での審議が深まっていないこともあるのではないのでしょうか。

本書は地方税の仕組みや課題などに地方議会が果たすべき役割との関係を含め、わかりやすく解説します。